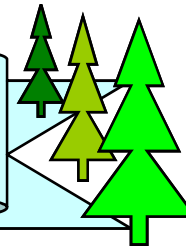


街路樹



学力向上に向けて 25

～ 「こんな子いませんか。」 ～

学級にこんな子はいませんか。
「発想が豊かでユニークではあるが、気が散りやすく集中力が持続しない子」
「授業に関係のない刺激にも反応してしまい、それが気になって肝心なことに集中できなくなってしまう子」
そんな時、先生に「集中しなさい」と言われても、本人自身はどうしてよいか分からないのです。
一般にこんな子は、せっかくだよ発想を持っていても叱られることが多いので、学習意欲をなくし、学習内容も分からなくなりがちです。その結果、退屈のぎに友達に迷惑をかける行動もとるようになります。

原因として考えられることは
● 自分の関心のないことに注意を向ける力が弱いこと
● たくさんの刺激の中から大事なことにだけ焦点を当てて他の刺激を頭に入れないようにする力(刺激の選択)が弱いこと などです。

こんな子は興味のあることには集中できることが多いので、次のような対応を考えることができます。

- ① 本人の発想や関心のあることを授業に取り入れる。
- ② 本人がコントロールできる程度の刺激を限定して与える。(逆に言えば関係ない刺激はできるだけ見せない、聞かせないようにする。)具体的には、プリント等の問題提示を工夫する。(何枚かに分ける。プリントを半分に折る。集中すべき所にマーカー等で印をつける。)
- ③ 本人の集中力が切れる前に授業に変化をつける。(15分話を聞かせたら次は作業的なものを入れる。)
- ④ 話し方に抑揚をつけ、ユーモアを入れるなど単調にしない。
- ⑤ 大切なことは刺激の少ない所で個別に話をする。

今回は、気が散りやすい子のことについて書きましたが、他にもコミュニケーションが苦手など、一斉の授業を進める上で特別の配慮を必要とする子がいると思います。

一人一人に応じた授業を行う上で、本人が集中しやすい環境を整えることは、とても重要な視点です。

これにより、迷惑をかける行動を予防することができます。さらに、豊かな発想を生かした盛り上がりのある授業に繋がっていくと考えます。

授業改善・指導技術 15

～ 授業を支える教師の指導技術 ～

有田和正 東北福祉大教授(悠プラス 2009. 8)より引用

- ◆ **授業とは何か、何を教えたいのか** ◆
「これだけは何としても教えたい」というものを、子どもが「学びたい、追求したい、調べたい」というものに「転化」することである。いい授業ができないのは、教えたい内容を鮮明につかんでいないからである。また、大事なことは、鮮明につかんだ内容を「教えてはならない」ということである。どの教材にもポイントになるものがある。これがなければ、「教材」とはいえない。
- ◆ **どのように教えたいのか・・・対応の技術** ◆
 - ◎ 子どもの反応を集約・焦点化すること
 - ① 発問・指示・・・子どもの考えが多様にできるようにゆさぶる
 - ② 板書・・・反応を板書や資料、話し合いなどで集約・焦点化
何を書いて、何を書かないか、これが板書の技術
 - ③ ノート指導・・・ノートの活用は、集約・焦点化に役立つ
 - ④ 資料・・・適切な資料提示により、ばらばらな考えが集約
 - ⑤ 発言指導・・・話し合いでのわかりやすい発言の仕方大切
 - ⑥ 話術・表情・パフォーマンスなど・・・普段から磨いておく
 - ※ いい授業は、子どもが次の授業が待ち遠しいこと

学級経営のヒント 14

～ 2学期スタートの学級づくり ～

4月の新学期は、教師にも児童・生徒にも「さあ、頑張るぞ」という意気込みがある。しかし、夏休み明けの2学期はじめは、学級のことや、やることのおおよそがわかってきているためだだらとなりがちである。「さあ始まるぞ、2学期も頑張るぞ」という雰囲気にしてスタートするには、

- 1 4月の新学期スタートの学級づくりをイメージしながら、環境づくりをし、再確認が必要なことを実践(指導、確認)する。
 - ① 教室、机・イス、ロッカー、昇降口など
 - ② ルールを破るというよりうっかり忘れている場合も多い。日常化する前にチェックや指導をする。
 - ③ 役割分担(係活動など)を確認し、自主的に取り組ませる。
- 2 提出物の確認と未提出の状況に応じた指導をし、認め励ます 作品処理や言葉かけをする。(夏休みのけじめをつけさせる)
- 3 楽しかった体験や頑張ったことを認めたり褒めたりする時間を確保するとともに、非行等の問題も見逃さず心のケアをする。
- 4 変化していることを想定し、人間関係に注意を払う。(再構築)

外部講師(大学教授等)研修案内・・・【2・3学期】

9月 1日(火)生徒指導主事研 藤平 敦(国立教育政策研究所)	11月28日(土)不登校対策講座③(保護者) 高塚雄介(明星大)
9月15日(火)教頭研修 山極 隆(玉川大)	12月17日(木)家庭教育講座② (未定)
9月30日(水)コーチング講座 大石稜子(共育コーチング研究会)	1月18日(月)教育評価講座 安彦忠彦(早稲田大)
10月21日(水)キャリア教育講座 富永美佐子(福島大)	1月26日(火)授業力向上講座 I
11月14日(土)LD・ADHD等講座 中田洋二郎(立正大)	小学校・算数② 細水保宏(筑波大附属小教諭)
11月17日(火)幼小連携講座 篠原孝子(国立教育政策研究所)	中学校・国語② 飯田和明(筑波大附属中教諭)
11月18日(水)不登校対策講座②(独立行政法人教員研修センター)	1月27日(水)授業力向上講座 I
11月24日(火)授業力向上講座 I	小学校・社会 臼井忠雄(筑波大附属小教諭)
中学校・英語② 蒔田 守(筑波大附属中教諭)	中学校・社会 館 潤二(筑波大附属中教諭)
11月25日(水)授業力向上講座 I	1月29日(金)授業力向上講座 I
小学校・英語② 直山木綿子(文科省調査官)	小学校・理科 白岩 等(筑波大附属小教諭)
11月26日(木)授業力向上講座 I	2月 6日(土)教育実践研究発表大会 坪田耕三(筑波大)
小学校・国語② 桂 聖(筑波大附属小教諭)	教育論文入賞者・研究推進校の発表、
中学校・数学② 山崎浩二(岩手大準教授)	研究サークルの研究物展示等を予定